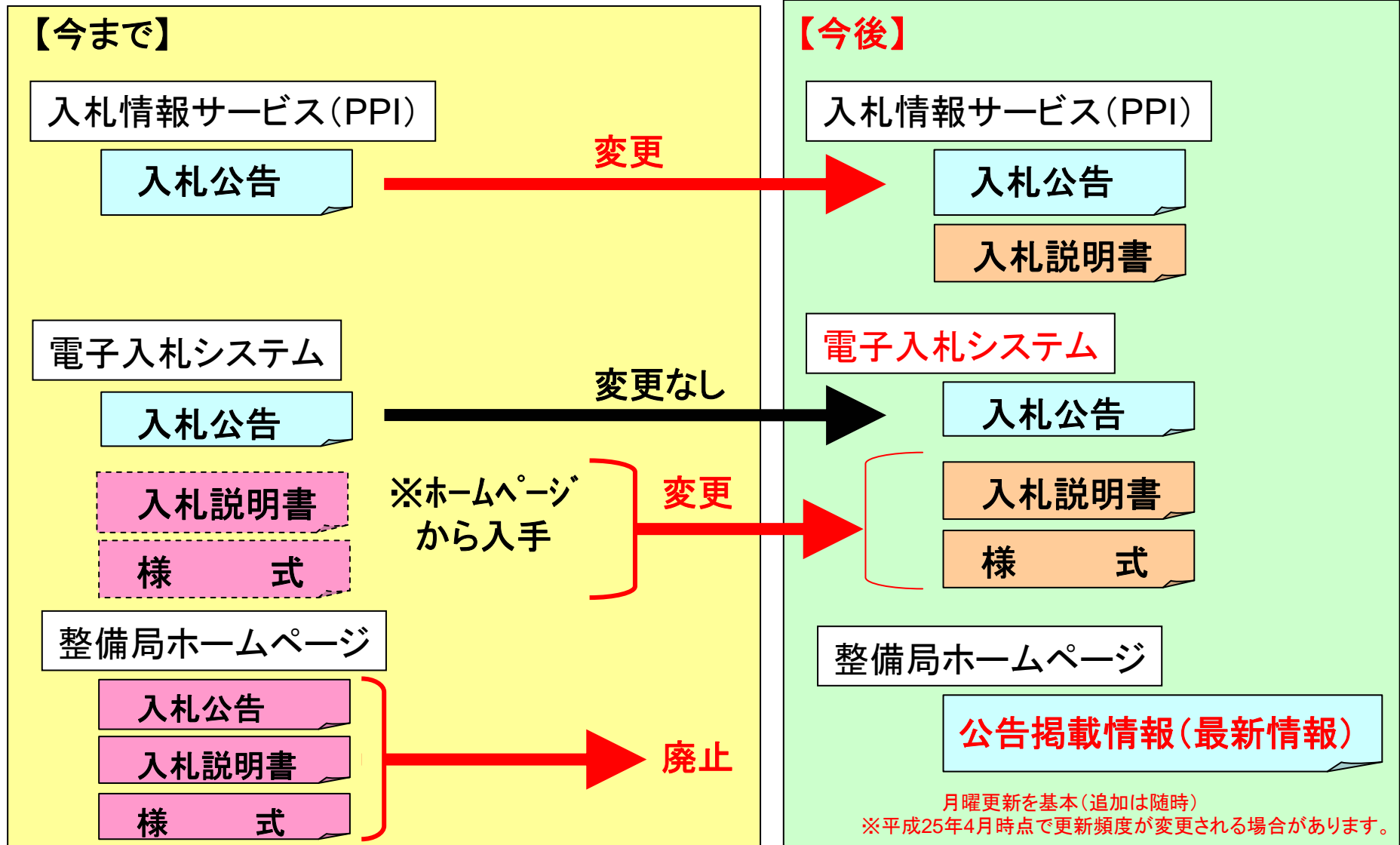


# 公告資料の掲載方法変更

- ・ホームページによる入札説明書及び様式等の掲載を廃止します。
- ・新たに本局及び事務所の発注工事の公告日をあらかじめホームページにてお知らせします。



# 公告資料の掲載方法変更

HP掲載イメージ (<http://www.cbr.mlit.go.jp/denshi/index.htm>)

The screenshot shows the homepage of the Central Regional Planning Bureau. At the top, there is a navigation bar with the logo and name of the bureau. Below it, there is a breadcrumb trail: 整備局トップ > 入札公告、揭示文、入札説明書、技術資料作成要領 > 工事の入札説明書、技術資料作成要領ダウンロード(建設工事). The main content area has a yellow background and contains a notice about the bidding process. A blue callout bubble points to the breadcrumb link '工事の入札説明書、技術資料作成要領ダウンロード(建設工事)' with the text 'PPIリンク(別紙2)'. Below the main content, there is a blue button labeled '総合評価落札方式 工事ガイドライン'. A red callout bubble points to this button with the text 'クリック後、pdfが開く(別紙1)'. At the bottom of the page, there is a red-bordered box containing the text '毎週月曜日(月曜日が休日の場合、翌営業日)の午前10時以降に情報を掲載します。'. A red text block above this box explains that bid notices and documents are available for download via the PPI system or the bid information service starting from February 0, 2025.

国土交通省  
中部地方整備局

整備局トップ > [入札公告、揭示文、入札説明書、技術資料作成要領](#) > 工事の入札説明書、技術資料作成要領ダウンロード(建設工事)

事業者の皆様へ 発注者綱紀保持の取組について

中部地方整備局では、発注事務に対する国民の信頼を確保していくため平成18年3月に設置した「中部地方整備局発注者綱紀保持委員会」を発展的に改組・強化し、「中部地方整備局コンプライアンス推進本部」を平成24年11月に設置し、「[中部地方整備局発注者綱紀保持規程](#)」を平成24年11月16日付けで一部改正して、発注事務に係る綱紀の保持に努めております。  
「中部地方整備局発注者綱紀保持規程」では、主なものとして、「[事業者との応接方法](#)」や「[執務室の環境整備](#)」「[不当な働きかたに対する対応](#)」等が定められています。  
事業者の皆様方におかれましては、[発注者綱紀保持の取組](#)についてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

\*詳しくはホームページ内の「[発注者綱紀保持](#)」をご覧ください。(担当:総務部 通正業務指導官)

工事の入札説明書、技術資料作成要領ダウンロード(建設工事)

総合評価落札方式  
工事ガイドライン

※入札公告、入札説明書等は、電子入札システムまたは[入札情報サービス](#)よりダウンロードしてください。(平成25年2月0日以降公告分)

月曜日(月曜日が休日の場合、翌営業日)の午前10時以降に情報掲載されます。

・[公告予定案件一覧\(平成25年2月0日~2月△日公告予定案件\)](#)(PDF OOKB) [NEW]

クリック後、pdfが開く(別紙1)

毎週月曜日(月曜日が休日の場合、翌営業日)の午前10時以降に情報を掲載します。



# 公告資料の掲載方法変更

## 別紙2:PPI掲載イメージ

入札情報サービス

[工事の検索](#)
[業務の検索](#)
[発注機関の検索](#)

[発注の見直し](#)
[入札公告等](#)
[入札の経過](#)
[発注の見直し](#)
[入札公告等](#)
[入札の経過](#)
[発注機関情報](#)

### 入札公告等(工事)案件概要

発注機関	国土交通省中部地方整備局
担当部・事務所	
工事名称	
工事場所	自:静岡県 至:静岡県
入札契約方式	一般競争入札(標準型)
工事種別/工事の業種	維持修繕工事
設計書番号	*発注機関が独自に定めるコード
公告日時	2013年02月08日 00時00分
期限日時	2013年02月26日 16時00分
開札日時	2013年03月18日 14時00分
電子入札対象	対象

**■ 予定価格情報**  
 予定価格

**■ 落札者情報**  
 落札者名  
 落札価格

**■ 契約情報**  
 契約者名  
 契約金額

公開文書

入札公告等	文書名称	公開状況	最終更新日	掲載終了日
入札公告		公開中	2013年02月08日 07時00分	2015年03月31日 23時00分
入札説明書		公開中		

入札経過  
該当データはありません

内容に関するお問い合わせは各発注機関までお願い致します。

発注機関への連絡先等はこちらからご確認ください。 [問い合わせ先一覧](#)

入札公告および入札説明書は、HPには掲載されないもので、PPIまたは電子入札システムからダウンロードしてください。

クリック後、入札説明書がpdfで開く

入札説明書

中部地方整備局の平成25年度 沼津維持管内維持修繕工事に係る入札公告(建設工事)に基づく一般競争入札等については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1. 公告日 平成25年2月8日
2. 契約担当官等  
分任支店長兼行高担当官 中部地方整備局 静岡国道事務所長 西村 俊  
静岡市葵区安良2丁目9番1号
3. 工事概要  
(1) 工事名 平成25年度 沼津維持管内維持修繕工事(電子入札対象外)  
(2) 工事場所 沼津国道維持出張所管内  
(3) 工事内容 別冊図面及び別冊仕様書のとおり。  
(4) 工期 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで  
(5) 使用する主要な資機材 別冊図面及び別冊仕様書のとおり  
(6) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材燃焼等の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。  
(7) 本工事は、入札時に施工方法等の提案を交付し、資格以外の提案と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確保し、施工内容等提案に実地できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式(集約型)の執行工事である。  
(8) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を交付する契約後V方式の対象工事である。  
(9) 本工事は、発注者が、入札の受理見解書の提出を求め、ヒアリングを通じて実施計画の妥当性を確認し、発注者が確認した歩掛見解書を承認する執行工事である。競争参加資格資料等の提出時に、確認に必要な当該工事の内部を記載した歩掛見解書(以下、「歩掛見解書」という。)を提出するものとする。なお、詳細については26.(6)による。  
(10) 本工事において、中間金に付、競落札の申込みを受理した場合は、相見積り等で出来栄に応じて部分私や設計変更協議を実施する「出来栄部分私方式」を採用する。  
(11) 本工事は、1599001 総取得額を使用した監督業務等の取扱いの対象工事である。ただし、監督業務を重点的に実施する工事の対象とならぬ旨を併記する。  
(12) 本工事は、中部地方整備局における公共工事の品質確保への取り組みの一環として、並びに現下の建設競争への対応策を講ずるため、入札公告及び取開書に記載する一般競争の拡大、不良不適合業者の排除及びランニング対策に係る各数値記入内容について執行する工事である。  
なお、上記取扱い範囲内の詳細については、  
国土交通省中部地方整備局 ホームページアドレス: <http://www.chr.allit.go.jp/>  
「企業と自治体」=「建設競争情報」=「公共工事の品質確保に関するページ」=「品質確保への取り組み」=「中部地方整備局の新たな入札体制の取り組み」に記載されているとおりである。  
(13) 本工事は、総取得額併合方式の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約締結後発注者側の発議により締結契約の内訳として単独等を併合することとする。  
なお、本方式の実施にあたっては、「締結契約併合方式実施要綱」及び「締結契約併合方式実施要綱の解説」(<http://www.chr.allit.go.jp/architecture/Annotsuqi/jstn/soukaikai/index.htm>参照)に基づき行うものとする。

- 1 -